

都の被災者受入所(東京武道館)炊き出しに参加

東京都は東京武道館および味の素スタジアムで福島から避難した被災者受け入れを行っています。本で行われた東京武道館での炊き出しに、柳原病院と代々木病院の仲間が参加しました。

本日(3/23 水)、東京武道館前で12時に炊き出しが行われるという情報を吉田万三先生から聞き、合流してきました(万三先生も合流されました)。炊き出しは「とすねっと(東京災害支援ネット)」という被災者の方々に支援する法律家・市民によるネットワークの呼びかけに山谷労働者福祉会館活動委や隅田川医療相談会、浅草聖ヨハネ協会が参加して行われていました。

行政側のガードが硬く、敷地内での炊き出し許可がなかなか下りなかったようですが、必死の抗議と半ば強引に場所の確保をして、敷地内で炊き出しが開始されました。

炊き出しは避難者の方々に大変喜ばれ、避難者との対話の中では、「あったかい食事に感謝!」「食費がかさみ、本当に困っていた」「明日から三食になって安心」という声が多数ありました。

東京都は、昨日より夕食のみの提供をはじめていますが、今回の炊き出しを受けて、明日より三食の食事提供が実現することになりました! 余談ですが、近日中に相撲の玉ノ井部屋(梅島)も東京武道館でちゃんこの炊き出しをする予定らしいです。

また、足立区医師会から布川会長、天沼理事、金理事(西新井病院)が健康相談に訪れ、そこに代々木病院から駆けつけた中澤正夫先生(精神科)や大葉事務長、工藤看護師、MSWなどが合流し、体育館内の避難者一人ひとりに回診が行われました。慣れない避難生活、緊張の連続で便秘症になっている方が複数いたようです。医師会は定期的に健康相談を行うそうで、もし柳原病院関係でも参加できる場合は協力して欲しいとお願いされました。



東京ビックサイトで3,000人規模の避難者を受け入れはじめましたが、東京武道館での食事や健康管理、ボランティア活用のノウハウのなさなどを見ていると、とても不安です。何らかの支援行動が必要になってくると思います。

＜東都協議会支援対策本部NEWSより 柳原病院・宇留野事務長＞

共同組織とともに被災地へ届けよう

19日にJR北千住駅(足立区)西口で第1次災害支援チームの写真をパネルにして呼びかけ、義援金募金をうったえ19人が参加、1時間で77,377円が集まりました。[足立健康友の会](#)

18日に西武池袋線富士見台駅頭(練馬区)で救援募金活動を実施しました。訴えのチラシをつくり18人が参加、1時間の行動で122,791円の義援金がよせられました。[東京保健生協 練馬中支部](#)

50年前に5年程石巻に住んでいたとき生活が厳しい中、地域の方に助けられた。その恩返しに「お役に立てれば」と100万円の募金が寄せられました。[東京ほくと医療生協](#)